

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成29年 1月13日

協議会名:佐久市地域公共交通確保維持改善協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
千曲バス株式会社	山手線 野沢バスセンター～前山～ 望月バスターミナル	平成28年4月1日より、新たに八幡・望月方面行きの朝の便、野沢・中込方面行きの夕方の便を各1便増便し、利便性を高めた。	A 計画通り事業は適切に実施された。	【利用者数、満足度】 目標:54人/日 実績:79.7人/日 【満足度】 目標:88.8% 実績:22.2%	「佐久市地域公共交通網形成計画」において、拠点地区間を結ぶ山手線については現行の運行を維持し、当面現状を維持することを基本とし、今後も利用状況や利用者ニーズを把握する中で必要な改善を行う。
千曲バス株式会社	山手線 野沢営業所～野沢バスセンター～相浜		A 計画通り事業は適切に実施された。	B 利用者数は目標値を達成した。満足度は目標値に達していない。(満足度については、満足・概ね満足・やや不満・不満の4段階評価から普通を追加し、基準を厳しくしたため、大幅に低下した。)	
千曲バス株式会社	山手線 中込駅～野沢バスセンター～八幡		A 計画通り事業は適切に実施された。		
千曲バス株式会社	市内巡回バス(岸野線) 佐久市役所～野沢バスセンター～佐久平駅 車両減価償却費等国庫補助金あり	中込駅利用の利便性をより高めるため、「中込駅」停留所の駅近くへの移設を平成28年4月1日より実施した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	【利用者数】 目標:49人/日 実績:31.5人/日 【満足度】 目標:88.8% 実績:73.1% B 利用者数、満足度ともに目標値を達成していない。(満足度については、満足・概ね満足・やや不満・不満の4段階評価から普通を追加し、基準を厳しくしたため、大幅に低下した。)	市内巡回バス5路線の各課題および、本市で策定中の立地適正化計画等を鑑み、「佐久市地域公共交通網形成計画」を策定する中で、市内巡回バスの見直しを検討。網形成計画の策定は平成28年度を目標としている。
千曲バス株式会社	市内巡回バス(中央線) 佐久市役所～あいとびあ日田～佐久市役所 車両減価償却費等国庫補助金あり	中込駅利用の利便性をより高めるため、「中込駅」停留所の駅近くへの移設を平成28年4月1日より実施した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	【利用者数】 目標:11人/日 実績:6.8人/日 【満足度】 目標:88.8% 実績:100.0% B 利用者数は目標値を達成していないが、満足度では目標値を達成している。(集計対象者が少なく100.0%となっている。)	市内巡回バス5路線の各課題および、本市で策定中の立地適正化計画等を鑑み、「佐久市地域公共交通網形成計画」を策定する中で、市内巡回バスの見直しを検討。網形成計画の策定は平成28年度を目標としている。

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成29年 1月13日

協議会名: 佐久市地域公共交通確保維持改善協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
千曲バス株式会社	志賀線 浅間総合病院 ~ 佐久平駅 ~ 車庫前	利用状況の把握、利用者の意見聴取を継続的に行いながら、運行を継続。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【利用者数】 目標:26人/日 実績:18.7人/日 【満足度】 目標:88.8% 実績:82.4%  利用者数、満足度ともに目標値を達成していない。(満足度については、満足・概ね満足・やや不満・不満の4段階評価から普通を追加し、基準を厳しくしたため、低下した。)	本市で策定中の立地適正化計画等を鑑み、「佐久市地域公共交通網形成計画」を策定する中で、必要に応じた運行形態、ダイヤ等の見直し・検討を行う。網形成計画の策定は平成28年度を目標としている。
千曲バス株式会社	市内巡回バス(平根線) 佐久市役所 ~ 浅間総合病院 ~ 佐久総合運動公園 車両減価償却費等国庫補助金あり	利用状況の把握、利用者の意見聴取を継続的に行いながら、運行を継続。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【利用者数】 目標:2人/日 実績:9.2人/日 【満足度】 目標:88.8% 実績:50.0%  利用者数は目標値を達成した。満足度は目標値に達していない。(満足度については、満足・概ね満足・やや不満・不満の4段階評価から普通を追加し、基準を厳しくしたため、大幅に低下した。)	市内巡回バス5路線の各課題および、本市で策定中の立地適正化計画等を鑑み、「佐久市地域公共交通網形成計画」を策定する中で、市内巡回バスの見直しを検討。網形成計画の策定は平成28年度を目標としている。
千曲バス株式会社	市内巡回バス(平賀線) 佐久市役所 ~ 佐久総合運動公園 ~ 佐久平駅 車両減価償却費等国庫補助金あり	中込駅利用の利便性をより高めるため、「中込駅」停留所の駅近くへの移設を平成28年4月1日より実施した。	A 計画通り事業は適切に実施された。	B 【利用者数】 目標:19人/日 実績:5.8人/日 【満足度】 目標:88.8% 実績:100.0%  利用者数は目標値を下回っているが、満足度では目標値を達成している。(集計対象者が少なく100.0%となっている。)	

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成29年 1月13日

協議会名:佐久市地域公共交通確保維持改善協議会

評価対象事業名:地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
千曲バス株式会社	市内巡回バス(中佐都線) 佐久市役所 ~ 望月バスターミナル ~ 佐久総合運動公園 車両減価償却費等国庫補助金あり	地元要望に対応して、平成28年4月1日より「中原」停留所を経由するルートを設定し、利便性を高めた。	A 計画通り事業は適切に実施された。	【利用者数】 目標:36人/日 実績:34.8人/日 【満足度】 目標:88.8% 実績:70.6% B 利用者数については、わずかに目標値を達成していない。満足度は目標値に達していない。(満足度については、満足・概ね満足・やや不満・不満の4段階評価から普通を追加し、基準を厳しくしたため、低下した。)	市内巡回バス5路線の各課題および、本市で策定中の立地適正化計画等を鑑み、「佐久市地域公共交通網形成計画」を策定する中で、市内巡回バスの見直しを検討。網形成計画の策定は平成28年度を目標としている。
有限会社高原タクシー	湯原新田線 あいとびあ臼田 ~ 湯原新田公会場	より利便性を高めるべく、市の健康拠点施設として新設された「佐久市臼田健康活動サポートセンター」内に停留所の新設を協議会で承認。設置の準備を行った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	【利用者数】 目標:8人/日 実績:4人/日 【満足度】 目標:88.8% 実績:100.0% B 利用者数は目標値を達成していないが、満足度では目標値を達成している。(集計対象者が少なく100.0%となっている。)	平成28年10月より「佐久市臼田健康活動サポートセンター」内に新規停留所を設置した。「佐久市地域公共交通網形成計画」において、臼田地域デマンドタクシーは、当面現状を維持することを基本とし、今後も利用状況や利用者ニーズを把握する中で必要な改善を行う。
東信観光バス株式会社	田口線 城下 ~ 水落観音入口		A 計画通り事業は適切に実施された。	【利用者数】 目標:5人/日 実績:8.1人/日 【満足度】 目標:88.8% 実績:100.0% A 利用者数、満足度ともに目標値を達成している。(集計対象者が少なく100.0%となっている。)	

## 地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(生活交通ネットワーク計画に基づく事業)

平成29年 1月13日

協議会名: 佐久市地域公共交通確保維持改善協議会

評価対象事業名: 地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回(又は類似事業)の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性	⑤目標・効果達成状況	⑥事業の今後の改善点(特記事項を含む)
有限会社高原タクシー	十二新田線 あいとびあ臼田 ~ 上小田切	より利便性を高めるべく、市の健康拠点施設として新設された「佐久市臼田健康活動サポートセンター」内に停留所の新設を協議会で承認。設置の準備を行った。	A 計画通り事業は適切に実施された。	【利用者数】 目標: 8人/日 実績: 11.7人/日 【満足度】 目標: 88.8% 実績: 100.0%  利用者数、満足度ともに目標値を達成している。(集計対象者が少なく100.0%となっている。)	平成28年10月より「佐久市臼田健康活動サポートセンター」内に新規停留所を設置した。「佐久市地域公共交通網形成計画」において、臼田地域デマンドタクシーは、当面現状を維持することを基本とし、今後も利用状況や利用者ニーズを把握する中で必要な改善を行う。
有限会社高原タクシー	岩水線 城下 ~ 岩水		A 計画通り事業は適切に実施された。	【利用者数】 目標: 5人/日 実績: 4.9人/日 【満足度】 目標: 88.8% 実績: 100.0%  利用者数はわずかに目標値に達していない。満足度は目標値を達成している。(集計対象者が少なく100.0%となっている。)	

## 事業実施と生活交通ネットワーク計画との関連について

平成29年1月13日

協議会名:	佐久市地域公共交通確保維持改善協議会
評価対象事業名:	地域内フィーダー系統確保維持費国庫補助金
地域の交通の目指す姿 (事業実施の目的・必要性)	<p>佐久市は、長野県の東端に位置し、面積は424 km<sup>2</sup>と県内8番目に広く、人口は約10万人の都市である。公共交通は、北陸新幹線、JR小海線、しなの鉄道と、民間事業者による路線バス、市の補助による廃止代替バス、市による市内巡回バスや過疎地域でのデマンド式乗合タクシーにより構成されており、これらバス等の公共交通機関は、通勤、通学や通院等の市民の「生活の足」となり、日常生活に必要な移動手段となっている。</p> <p>しかし、自家用自動車への依存の高さ、少子高齢化の進展に伴い、民間交通事業者の経営環境の悪化や市の財政負担の増加など、地域公共交通を取り巻く現状は厳しさを増している。</p> <p>このため、今後、本格的な少子高齢社会を迎えるにあたり、公共交通を取り巻く環境や地域社会の変化に対応して、「交通移動手段を持たない市民の生活の支えとなり、また環境への負荷も小さい地域公共交通を確保・維持」していくことが重要な課題であり、地域間幹線(佐久上田線、中仙道線)と接続する地域内フィーダー系統により市民の移動手段の確保・維持を目指している。</p>